

スカイツリー 未来託す

東京都墨田区で建設が進む東京スカイツリーが日増しに成長、月内にも東京タワーを抜く見通しだ。見物や撮影に訪れる人は増え、関連の商品、サービスも相次ぎ登場。建設中の姿に未来の夢を託し、思い出づくりにと足を向ける人も多い。もっとも遠方から運ばれてくる熱気とは裏腹に地元商工業者の間では冷めた見方も目立つ。景気低迷もあって、行政の描く「地域振興」の青写真に乗り切れないでいる。

「結婚したときのツリーはこんな高さだった、と後で思い出になる」。埼玉県行田市在住の団体職員、矢崎岳彦さん(37)は2月中旬、スカイツリーを見渡せる第一ホテル両国(東京・墨田)で結婚式を挙げた。13日時点でツリーの高さは

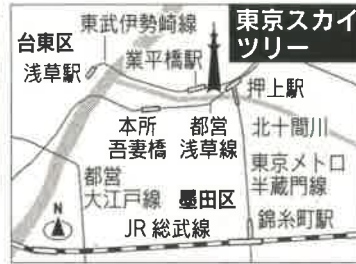
月内にも東京タワー超え

すでに楽しめる東京スカイツリー

企業・商品名	内容
はとバス(東京・大田)のツアー「東京、ただ今工事中。」	スカイツリーと東京港臨海大橋(仮称)を回る。6月26日まで毎週土曜日に開催。大人7900円
東武ホテルレバン ト東京(東京・墨田)の「北側確約プラン」	スカイツリーが見える北側の部屋に泊まれる。1日5室限定で、ツイン(2人利用)の場合、1人1泊朝食付きで7500円から
船を運航するジール(東京・港)の「スカイツリー見学クルーズ」	貸し切りでスカイツリー周辺の北十間川などをめぐる。40人までで、2時間で10万円から



スカイツリーは300mを超えた



318m。333mの東京タワーを抜き、もう一息で日本一の建造物になる。ツリーの南西約1・8kmに位置するホテルの宴会場は成長中のツリーのみならず、遠く東京タワーも望めるのが売り。「『今しか見なるとカメラをぶら下げた。同店の近恵美子さんは「土日は必ず5〜6本は出る。遠方から来てまとめ買

週末は遠方から

「洋菓子工房サンレモン」はツリーにちなんだ新商品「タワーロール」を発売した。週末は遠方から訪れる人が目立つ。人出につれ、地元商店も元気づいてい

週末は遠方から

いする人もいる」という。目下、地元の最大の関心事は開業に合わせて足元に誕

足元に巨大複合施設 地元、出店足踏みも

テナントの説明会には地元物販、飲食店など含めて約1360社が参加した。「日常的な買い物や観光客のほか、町歩きの手助けも取り込みたい」と鼻息は荒い。完成途上のツリーの人気は、建設中の東京タワーとともに昭和三十年代の活気あふれる東京を描いた映画館「ALWAYS三丁目」の「ALWAYS三丁目」を連想。日々伸びるツリーに自らを重ね合わせようとする人が少なくないからだ。ただ地元で暮らす人々にとって現実には厳しい。「賃料が高く、休めない」のでうちのような家族経営では無理」。一時、新施設への出店を検討していた地元商店主はこうこぼす。「月の賃料が3・3平方メートルで最低3万円。とても出店はかなわない」



墨田区はタワーの建設を地域全体の活性化に結びつけようと懸命だ。スカイツリーにきた客が区内を回れるようにツリー開業に合わせてコミュニティバスの運行を始める。墨田区ゆかりの葛飾北斎の作品などを展示する「すみだ北斎美術館」を建設、新タワー通り(仮称)の景観整備なども進める。浅草を抱える台東区に比べて地味だったイメージ刷新に走り出している。

田町駅東口に愛育病院

25日に港区と協定 病床、3割増

小児医療の専門病院としての機能を強化するために、ハイリスク分娩(ぶんべん)や新生児のための集中治療室を増やす。新たに小児集中治療管

お花見期間限定 着物を無料貸与 東急百貨店東横店(東横)は27日〜4月